

# 家庭調書

総合科 学部 社会総合科 学科 第 2 年次

研究科 修士・博士前期課程  
博士・博士後期課程

専攻 第 年次

出願者署名 徳島 一郎

携帯電話 090 - 1234 - 5678

世帯主住所 徳島 都府 徳島 区郡 蔵本 区村 町

世帯主氏名 徳島 太郎 世帯主 (088) 123 - 4567

1 本人を含めた家族数 5 人

2 就学者状況 (就学者は下表に小学生以上について全員記入すること。) 前期は4月1日, 後期は10月1日現在の情報を記入。

本人	通学区分		給付奨学金	
	※ 1 自宅 2 自宅外	名称	受給額 (年額) (千円)	
次郎	※ 1 国立	1 小学校 2 中学校 3 高校 4 大学 5 高専 6 専修学校 (高等課程) 7 専修学校 (専門課程)	日本学生支援機構給付奨学金	
弟	2 公立	徳島大学 (進学未定) (1 年)	5 3 4	
三郎	※ 1 国立	1 小学校 2 中学校 3 高校 4 大学 5 高専 6 専修学校 (高等課程) 7 専修学校 (専門課程)	※ 1 自宅 (予定)	
弟	2 公立	徳島県立〇〇高等学校 (進学決定済) (1 年)	2 自宅外	
春子	※ 1 国立	1 小学校 2 中学校 3 高校 4 大学 5 高専 6 専修学校 (高等課程) 7 専修学校 (専門課程)	※ 1 自宅	
妹	2 公立	徳島市立 × × 中学校 (2 年)	2 自宅外	
者	※ 1 国立	1 小学校 2 中学校 3 高校 4 大学 5 高専 6 専修学校 (高等課程) 7 専修学校 (専門課程)	※ 1 自宅	
	2 公立	( 年)	2 自宅外	
	3 私立	( 年)	※ 1 自宅	
			2 自宅外	

注: 1 ※印は, 該当箇所を○で囲むこと。  
2 この調書の個人情報, 入学科免除・入学科徴収猶予・授業料免除の選考以外には使用しません。

## 3 家庭状況 該当箇所のみ記入

- 該当箇所にもれなく記入のこと。
- 母子世帯・父子世帯に該当する者は世帯全員の住民票を添付すること。
- 同一生計者に障がい者がいる場合 (「障害者手帳」等の写しを添付すること。)
- 同一生計者に傷病等による長期療養者がいる場合 (申請前1年以内に支払った医療費の領収書等【写しでも可】と医師の診断書を添付すること。)

母子家庭・父子家庭		※ 該当 ・ 無	
特 い る 世 帯	続柄 (父) 障がい者氏名 (徳島 太郎)	1 人	
	続柄 ( ) 障がい者氏名 ( )		
	続柄 ( ) 障がい者氏名 ( )		
別 い る 世 帯	続柄 (祖母) 氏名 (徳島 春代) 療養期間 2020 年 10 月から 申請前1年以内の療養費合計 200 千円 ※ 入院・通院・自宅療養	合計 (千円)	2 0 0
	続柄 ( ) 氏名 ( ) 療養期間 年 月から 申請前1年以内の療養費合計 千円 ※ 入院・通院・自宅療養		
	続柄 ( ) 氏名 ( ) 療養期間 年 月から 申請前1年以内の療養費合計 千円 ※ 入院・通院・自宅療養		
主たる家計	1ヵ月当たり (住所)		
除 支 持 者 の 別 居	千円		
災害・風水害・盗難等の被害を受けた	災害内容	被災額	千円

## 4 臨時所得状況及びアルバイト所得状況 (証明書添付)

- 臨時所得とは, 申請前6ヵ月以内に同一生計者が退職・死亡した場合の退職金や生命保険金並びに譲渡金等をいい, アルバイト所得とは, 前年 (1月~12月) において, アルバイトにより得た収入をいう。それぞれの該当事項について記入のこと。
- 臨時所得の発生事由及び区分等は「退職-退職金-在職年数」, 「死亡-生命保険金」, 「譲渡-譲渡金」等と記入し, 受入が未確定の場合は, 受入予定月日及び受入予定額を記入のこと。
- 退職金や保険金が支払われない場合であっても, 退職, 死亡の事実について記入のこと。(支払われない場合でも証明書を添付のこと。)
- 前年にアルバイト収入があっても, 申請時にアルバイトを中止している場合はアルバイト所得として記入の必要はない。

### 臨時所得

続柄	氏名	発生年月日	発生事由 - 区分 - 在職年数	受入年月日	受入額
父	徳島 太郎	年 10 月 31 日	退職金 - 退職 - 30 年	年 11 月 15 日	10,000 千円
		年 月 日	- - 年	年 月 日	千円

### アルバイト所得 (※申請時にアルバイトを継続している場合のみ記入)

アルバイト期間	勤務先	収入額
年 5 月 1 日 ~ 年 月 日	レストラン〇〇	500 千円
年 月 日 ~ 年 月 日		千円

申請時点でアルバイトを行っていない場合は, 記入不要。